

ふるさと

白慢し隊

出動!!



八森地区と峰浜地区それぞれの自慢を紹介するコーナー!
数ある自慢の中から、毎月1自慢ずつ紹介します。
私たちの町をもっと知って他の市町村に自慢しましょう。

水沢ダムのすぐ下流にあるホタル広場では、毎年7月中旬になると岩子・大久保岱自然の里の会主催の「ホタルフェスティバル」が開催されます。
ホタルは、きれいな自然環境と澄んだ水辺に生息するといわれています。林野庁の水源の森百選に認定された「白神山系水沢山源流の森」を源とする水沢川は、豊かな自然を育む水辺が豊富にあり、夏になると沢山のホタルが乱舞する姿を目にすることが出来ます。夏の夜空に飛



ホタルフェスティバル

び交うホタルは、大人には幼い頃の郷愁を、子供には驚きと感動を与えるでしょう。
フェスティバルでは、河原でのバーベキュー、イワナのつかみ取り、川辺での水遊びなど家族そろって楽しめるイベントが盛りだくさん。夜にはお待ちかねの「ホタル観賞」ができます。家族で夏の思い出をつくりに参加してみたいかでしょうか。



白瀑神社例大祭(8月1日) 「みこしの滝浴び」

白装束の男衆たちがみこしを担いで町内を練り歩き、五穀豊饒、海上安全などを祈願するものです。その昔、担ぎ手の若衆が、あまりの暑さに耐えかねて、神社の裏手にある白滝へ飛び込んだのが始まりとされています。
みこしが滝に入るのは全国でも珍しく、町内外から多くの見物人が訪れる夏の風物詩となっていますので、8月1日は白瀑神社へ足を運んでみませんか。
また、これから暑くなる季節がやってきますが、滝から来る涼風とマイナスイオンを体に浴びて、リフレッシュするのもお勧めです。

白瀑神社は国道101号線沿いの松源院から東に入ったところであり、仁寿3年(853年)に円仁大徳によつて不動尊が祀られてから位置や名称が変わりながらも1150年余りの歴史を持つ神社です。
みこしの滝浴びは、8月1日に行なわれる白瀑神社例祭の当日にあわせのお祭りです。

